



町制施行60周年記念事業
かなみ知恵の和館開館10周年記念事業
「夏休みわくわくまつり」企画

SPAC出張劇場

『猫踊い』

7月30日(日) 午後2回公演

【第1回】12:45 開場 / 13:00 開演

【第2回】15:15 開場 / 15:30 開演

(※上演時間は約30分)

【会場】かなみ知恵の和館 1階 多目的室

(〒419-0122 函南町上沢107番地の1)

SPAC - 静岡県舞台芸術センター

構成・演出・台本：渡辺 敬彦 出演：大内 智美、山崎 皓司



【対象】[第1回] 子ども(15歳以下)とその保護者

[第2回] どなたでも (※各回同じ内容)

【定員】各回100人(先着順)

【参加費】無料

【申込み】裏面をご覧ください(6月27日(火)から受付開始)

【問合先】函南町立図書館 (TEL: 055-979-8700)

SPAC出張劇場『猫踊り』

静岡県田方郡函南町に伝わる民話「猫踊り」。
ある夜、村の男が藪の中から奇妙な話し声を聞いた...
その向こうは、言葉を話し笛吹き踊る猫たちの不思議な世界！？
SPACの俳優による「演劇」をお楽しみください。

SPAC-静岡県舞台芸術センターは、静岡市内にある専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う県立の劇団です。1997年から活動を開始、多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造・上演とともに、地域へのアウトリーチ活動などにも取り組んでいます。



構成・演出・台本： 渡辺 敬彦（わたなべ たかひこ）

【プロフィール】
様々な役を自在に演じ分ける個性派俳優。これまで数多くの舞台作品に出演。演劇のみならずダンス、舞踏、映画、テレビと活動の幅は広い。2009年、利賀演劇人コンクール優秀演劇人賞受賞。2010年よりSPACに参加し、『マハーバーラタ』『真夏の夜の夢』『アンティゴネ』等出演。2016年『青森県のせむし男』、2019年『RITA&RICO（リタトリコ）～「セチュアンの善人」より～』を演出した。



大内 智美
（おおうち ともみ）



山崎 皓司
（やまざき こうじ）

SPAC出張劇場『猫踊り』
構成・演出・台本：渡辺 敬彦
出演：大内 智美、山崎 皓司
制作：雪岡 純、仲村 悠希
製作：SPAC - 静岡県舞台芸術センター

◀写真撮影：中尾 栄治

SPAC
SHIZUKA PERFORMING ARTS CENTER
芸術総監督 宮城 聡
スパック=静岡県舞台芸術センター

◆参加申し込み 6月27日（火）から先着順

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

【窓口】函南町立図書館カウンターへお越しください。

【電話】055-979-8700 へお電話ください。

【電子申請】PCやスマートフォンから申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力ください。

電子申請↓

